

とっている。

橋本市長も「いまさら水俣病の名を出されるのは迷惑な話だ」と語っており、「第二の水俣病といわず新橋奇病といつてほしい」というのが市民たちの餘りない気持ちのような。

“第二の水俣病”

は 迷 惑 千 万

水俣市

▽…さる十二日新潟大学医学部によって「新潟市内の阿賀野川流域で水俣病に似た有機水銀による中毒患者が発生している」と発表され、ネコも狂死しているなどから「第二の水俣病」の発生ではないかと注目を浴び、県南の工都の名が再び世間の話題にのぼってきた。ところが地元水俣市では水俣病が発生して十年が過ぎ、リハビリテーションも完成し、治療の効果が徐々にあらわれはじめたため、市民もようやく悪夢として忘れ去ろう